



Lions Clubs International District 336-B

THE LION TIMES

2012-2013

Vol. 02



円通寺

ガバナークラブ例会公式訪問報告

ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区ガバナー 渡部 雅文

暑かった夏もやっとしのぎやすくなり、この地区誌が皆さんの手元に届くころには肌寒い日が来ているかもしれません。7月4日から始まった各クラブ例会訪問も半ばとなり、それぞれクラブの例会の方法等が違って訪問するたびに新鮮さを感じています。会員の皆さんには温かくお迎えいただき、また、新会員の入会式を行って頂き感謝申しあげます。それに、快く付き合ってくれる幹事、会計、地区役員の方には大変お世話になっております。

ライオンズクラブはとかく会員数が多ければ、立派なクラブと思いがちですが、実際に各クラブを訪問してみると、そう言えない事が分かりました。つまりクラブスキルは会員数だけでなく総合的に判断しなければならないという事です。

ある会員数40名程度のクラブにお邪魔したとき、出席者は14名でした。お話を聞くと高齢化が進み、終身・優待会員も多くなり、ここ数年入会者も無く、毎年のように物故会員は出るし、病気で例会に出られない方も大勢いる、奉仕活動も思うように出来なくなっていると聞きました。まさに若返りの困難さが表面化したクラブといえるかも知れません。

会員数30名弱のクラブを訪問した時は、平均年齢も50歳台半ばでした。懇談会の席で高齢



岡山西LC 7月4日(水) 公式訪問スタート
クラブ6名の新会員の皆さん



倉敷東LC 9月1日(土)



岡山パールLC 7月23日(日)



井原LC 8月3日(金)
YE派遣生の壮行式が行われました

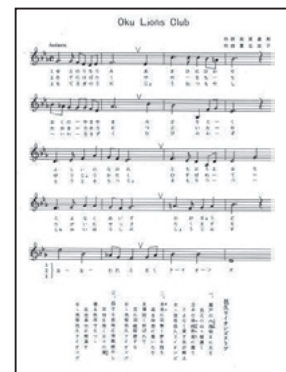
者が、運営、事業等若い者に任せているが、要所では相談をかけてくれて大変うれしいと話され。また、若い方は好きなように遣らせて貰っている、困ったときに相談すると親身になって考えていただけるし、大変心強いと話しておられました。今後会員も増加するだろうし、まさにスキルの高いクラブでした。ちなみに例会は1名の方が欠席（メイクアップ済）でした。

ある山間部の10数名の会員のクラブを訪問したときですが、もうこの地域では会員増強は無理だ、クラブ会員の代替わりもスムーズに進んでいるが、入会者の種が無いと言う話でした。会員平均年齢もそう高くなく、町の人口とライオンズ会員数の比較をして見ると、350名で1名の会員があり、なるほどよく頑張って会員数を維持されている事がわかりました。また、地域に密着した奉仕活動をされ、その地域に無くては成らないクラブと感じました。

岡山県の人口は、9月1日現在1,936,864人、ライオンズクラブ会員数は2,399人います、つまり807人につき1名会員がいることになります。同様に鳥取県の人口は582,203人、ライオンズクラブ会員数は662人で879人に1名会員がいます。地域状況等の違いはあると思いますが7R、8Rはもう少し頑張って増強していただければ幸せに思います。

皆さんはクラブの、適正会員数を何名が理想と考えますか？ 去年、11月に福岡で行なわれた、上位リーダーシップ研修会の中で話題になりました。その結果、正会員で35名から45名の間に入りました。あまり会員数が少ないと運営費、事業費また、人手も足りないという事であり、また、多すぎると能力のある人になかなか役が回っていかないという事でした。

皆さんのクラブはどれに当てはまりますか？これから後半戦に入ります、また、例会訪問が終われば、できるだけ入会式例会にお邪魔したいと思いますのでよろしくお願ひします。



邑久LC 10月3日(水)
クラブ歌がありました



和気LC 9月6日(木) 新会員さんへバッチ



真庭旭LC 9月27日(木)



児島LC 10月11日(木) バナー交換



鳥取いなばライオネスクラブ 10月12日(金)

委員会報告「YCE国際関係委員会」サマーキャンプ 7月26日(木)～29日(日)

YCE 国際関係委員会 桑野洋一(児島)

2012年7月26日～7月29日にかけて、3泊4日でのユース・キャンプを、高知県室戸市において、開催いたしました。今回は、通常のA地区B地区の他にC地区もあわせて合同での実施となり、いつも以上に大変な賑わいのあるキャンプとなりました。



3泊4日キャンプを通して、様々なことを行いました。

7月29日(日)	7月28日(土)	7月27日(金)	7月26日(木)
17:01 14:30 12:10 12:00 10:00 8:30 7:00 6:30	21:00 18:00 16:30 14:30 13:00 12:30 11:30 11:00 10:00 8:30 7:00 6:30	21:00 19:00 18:00 17:30 14:30 14:00 12:30 12:00 9:00 8:30 7:00 6:30	21:00 19:00 18:00 16:30 14:00 12:00 11:13 8:40 8:15
JR岡山駅西口 高速バス 龍馬エクスプレス乗車 高速バスのりば着く解散	移動 日曜市散策・高知城 移動 朝食及び出発準備 起床 朝食及び出発準備 移動 お土産作り 夕食(野外) バーベキューパーティー、 キャンプファイヤー、花火 風呂、その後就寝	移動 龍馬歴史館(野市町) 移動 朝食及び出発準備 移動 ホエールウォッチング 移動 朝食及び休憩 移動 室戸岬探訪 移動 夕食 ゲーム(運動) 風呂、その後就寝	JR岡山駅西口 高速バス待合室集合 高速バス 龍馬エクスプレス乗車 出発 高知はりまや橋着 三翠園へ移動 サマーキャンプ開所式・ 夕食(三翠園) 移動(国立室戸青少年自然の家) 会場確認その後 フリータイム(自由時間) 夕食 ゲーム(運動) 風呂、その後就寝

初日



岡山駅から出発のバスの中で



そして高知で開所式に



A, B, C地区の来日生と、キャンプ会場となる室戸へ



一息つくと、夕礼?が始まりました。毎朝夕に旗の上げ下ろしを行います。



その際に施設を利用する各団体の代表者が挨拶



そして団体入り混じってのちょっとしたゲーム



朝夕や施設内にいる時の食事は食堂でバイキング形式でした。ここでも他の団体さんと一緒にしました。



他の団体の利用がなければ、体育館を借りることも出来ます。



キャンプ会場は、国立室戸青少年自然の家。青少年および青少年教育関係者として定義される団体は施設使用料無料という、ユース・キャンプにはもってこいの施設でした。また、中は大変広く、工作棟やキャンプファイア等、様々な行事が行える施設が充実していました。



ベッドメイクも自分達で行います。最終日はちゃんと元の状態に戻しているか、施設員のチェックが入ります。もちろん地区委員のメンバーも例外ではありません。

ホエールウォッチング



船にのり出発



YE生もカメラを準備



写真ではこんなものですが、実際にはもっとしっかり見えました

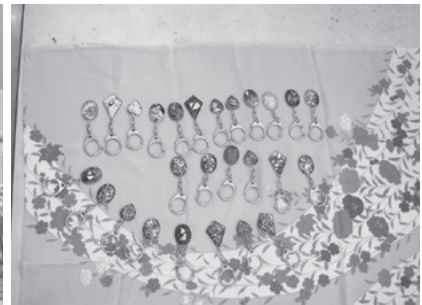
おみやげ作り



工作棟にてキーホルダー作り



各自、思い思いにデザイン



みんな思った以上の出来栄でした

絵金蔵見学



絵師金蔵の歴史紹介



屏風絵展示(中は撮影禁止でした)



お土産コーナーにて買物

西島園芸団地見学



フルーツと花の楽園《西島園芸団地》



熱帯花木の繁るナーセリーで、楽園ムード
(施設紹介文より)



昼食も兼ねて、フルーツをいただきました

バーベキュー



野外炊事場にてバーベキュー



Y E生もしっかり食べていました



食べながら記念撮影

キャンプファイヤー



キャンプファイヤー点火



暗くなるにつれ、それらしくなってきました



真っ暗な中、みんなでゲーム

最終日



最終日、出発前の記念撮影



開所式と同じ会場で閉所式



Y E生の最後のお別れ

ユースキャンプは、来日している各国のY E生が一同に集まり、生活をともにすることで、日本だけでなく、それぞれの国の文化との交流が図れます。そこに我々がまぎって行くことにより、私達自身も各国の文化や風習を学べる良い機会となりました。また、キャンプを通して、この国の良さを少しでも体感していただけたなら、この3泊4日が有意義なものとして終れたならば、ライオンズクラブの一員としてこれほどうれしいことはありません。

Y E 来日生受け入れ

玉野渋川ライオンズクラブ 中家 宣子

7月11日（水）、最低気温がマイナス15度、最高が18度のフィンランドから酷暑まったただ中の玉野に天使がやってきました。岡山駅でブルークロスの国旗を広げて待っていたら、その色と同じポロシャツで走って来たイエンナ！こぼれんばかりの笑顔で、瞬間に人柄の良さのオーラを感じました。この日から約1カ月、私共はライオンズのお力添えで貴重な体験のスタートになりました。

イエンナの日本びいきと来日してからの努力は、毎日ただただ驚きの連続でした。独学であそこまで日本語を習得して、会話は、英語はご法度と言われ、日本語への質問にたじたじさせられた事は、今ではいい思い出です。彼女の澄み切った心、頭の良さ、人を引き付ける思いやりは、ぎすぎすした日本国民が、今忘れていてのではないのでしょうか？。2年後、必ず日本へ留学すると言っていました。日本びいきは、すなわち「自国への愛国心」なのです。原発問題・エコ・医療・福祉・教育等、フィンランドは、目覚ましく豊かな国に発展しています。9月からこの関係の大学に通学しています。こんな次代を背負う子供達が、日本

にもどンドン出てきて、世界規模で親善に尽くしてくれたらと、このホームステイの受け入れをさせていただいたからこそ痛感する事が出来ました。これからもライオンズがそのための手助けが出来ればと思います。どうかY Eの光を消さないで下さい。皆様、この体験を是非、受けてみて下さい。

末文になりましたが、地区Y C E・国際関係委員会の方々には酷暑の中、大変お世話になりました。お別れの時の充実感に満ちた皆様のお顔は素敵でした。忘れません。御礼申し上げます。



LCIFならびにGLT・GMTセミナーに参加して

GMT地区コーディネーター GMT委員長 河本 陸 雄



開会にあたり挨拶する渡部地区ガバナー

2012年、9月15日(土)13:00から16:00まで岡山ロイヤルホテルにて、例年恒例の田辺憲雄LCIF

F資金開発課長による、LCIFのセミナーが開かれ従来通り、世界に於ける日本ライオンズの献金の多さと、それに比べて交付金の実績の無さが説明され交付金の申請の仕方、また、承認されるための申請の仕方など説明がありました。要するに交付金の使いみちは、最終的に個人の為であったり、形が残らなかったり、申請者による管理ができなかったりしては、ダメであると例年の内容であったと思います。

また、その後の一井淳治元地区ガバナー・地区名誉顧問による GLT・GMTのセミナーでは、会員増強に関して先ず会員増強に携わる全てのメンバーは、会員増強に関して決して疑問を持つてはならないし事を計ろうとする前に、会員増強に対

して自分自身が良い方向に考え方を变える必要があるとの事、そして会員増強が成った時、クラブ内の雰囲気明るくなりクラブ運営が前向きに変わると、自クラブを顧みて体験発表され会員増強の必要性を説かれた。今の336-B地区に対し、非常にタイムリーなセミナーであったと、渡部ガバナーに感謝した次第です。

しかしながら、出席クラブ数が96クラブ中73クラブと少し率にすると低いのではないかと気になりました。なおかつ、GLT・GMTのセミナーになると、なお一層、帰られるメンバーの方が多かった様に見受けられたのは、私一人だけの感想であったのかなと懸念致しました。

なにはともあれ、今回のセミナーにご参加頂いたメンバーの方達に、お礼を申し上げ報告と致します。



ユーモラスに語る田辺LCIF資金開発課長



熱弁をふるう一井元地区ガバナー



真剣なまなざしが印象的



熱気あふれる会場

アクティビティ・レポート

Activity Report

第64回 全国植樹祭 苗木の育樹

8R1Z 西伯南LC
情報PR委員会 委員長
亀尾 三津子
4月23日(月) 16名
場所 南部町役場 天萬庁舎

来年鳥取県で開催されます【第64回 全国植樹祭】の苗木の『受渡し式』が4月23日(月)南部町役場の天萬庁舎で行われ、西伯南ライオンズクラブが、育樹のホームステイ先を代表して、苗木を受け取りました。

『受渡し式』では、配達先第1号となる南部町に鳥取県実行委員会事務局長から受け渡された後、南部町より当クラブに渡されました。

『シラカシ』などの苗木を、4～5鉢づつ全会員が持ち帰り、来年の植樹祭までの1年間大切に育てていきます。

森林保全、環境保全に少しでも役立ちますよう、みんなで

「枯らさないよう、がんばるぞー！
オー！」

ダンス&ボーカル イベント& 清掃活動・募金活動 ～祈～倉敷輝き隊とのコラボ

5R2Z 倉敷ほほえみLC
会長 藤井 恵子(前期)
6月3日(日) 60名
場所 イベント⇒倉敷商店街ピオスの広場
清掃活動⇒倉敷商店街内・
倉敷駅前通り



人通りの少ない倉敷商店街に人を集めようと3ヶ月に1度イベントをしている～祈～倉敷輝き隊の皆さんのイベントのお手伝いをさせていただき、東日本大震災の募金活動・商店街や駅前通りのゴミひろい、点字ブロック上にある障害物の撤去を行いました。



東北被災地 視察旅行

8R1Z 西伯南LC
情報PR委員会 委員長
亀尾 三津子
6月22日(金)～6月24日(日) 11名
場所 宮城県仙台市～岩手県大槌町
他 被災地



西伯南ライオンズクラブでは、6月22日～24日の3日間、メンバー11人が東北の被災地を視察しました。

南部町から、職員が派遣されている、宮城県南三陸町役場を訪問し、佐藤仁町長にメンバーから寄せられた義援金10万円と南部町の特産品「竹するめ」を贈呈しました。

当日の夜は、派遣されている職員の激励会を行い、労をねぎらいました。

特産品の「竹するめ」とは、タケノコをするめのように干し、味付けしたのですが、後日メールが届き、皆さんに好評で喜んで頂けたようです。

仙台から岩手県大槌町までの海岸沿いを回りましたが、家の基礎だけ残った町には雑草が生え始め、複雑な心境でした。失われた尊い命に思いを寄せ、一日も早い復興を願わずにはられませんでした。

白砂青松アダプトプログラム 事業に参加して

8R1Z 米子錦LC
社会保険委員会 委員長
岩田 義美
7月7日(土) 25名
場所 鳥取県米子市夜見町



鳴り響く草刈り機の音、静かな弓ヶ浜半島の松林に轟音がなり響いた。広大な松林の中で(白砂青松プログラム)除草作業が始まった。7月7日(土)炎天下の中、米子錦ライオンズクラブのメンバーは首にタオルを巻き長靴を履き、草刈り機や鎌を持ち除草作業にまい進した。草を刈るもの、空き缶を拾うもの、サポートするもの等、各自役割分担し米子錦ライオンズクラブ金田会長、岩田社会保険委員長のもと一心不乱に作業に取り組んだ。3時間位の作業ではあったが松林の雑草は刈られ綺麗な状態へと変貌した。

事は1年半前の2011年、年末から山陰地方を中心に豪雪に見舞われ一日で75cmの積雪が有り、鉄塔が雪で倒れ、停電が発生し、豪雪が年の瀬および正月に発生したことにより、鉄道や道路の大混乱を引き起こし、年末年始の帰省ラッシュにも大きな影響を与えた。

漁港では係留されていた船が、雪の重みによって370隻もが沈没、転覆の被害を受けた。非常に水分の多い重い雪が降ったのが原因であった。

山陰豪雪のおかげで弓ヶ浜半島の松林も約6700本の松の木が倒れたり枝が折れたり風光明媚な松林は打って変わってしまった。

松林の再生と地域の活性化を目的に被害を受けた松林を米子～境港まで

アクティビティ・レポート

Activity Report

25区画に分け、松林そだて隊として松林の清掃、草刈り、保全、植栽活動が始まった。No24区画を米子の3クラブで担当することとなった。(米子ライオンズクラブ、米子グレートサウスライオンズクラブ、米子錦ライオンズクラブ)わが米子錦ライオンズクラブも趣旨に賛同し率先して活動を始めた。いまだ始めたばかりの活動であるが会員が結束し、緑豊かな松林を再生し地域の活性化に協力していく所存です。次回は11月に除草作業と黒松の苗木の植栽を実施する予定です。



備前まつり ごみ回収ボランティアに参加

1R4Z 備前 LC

会長 馬場 敏彰
7月15日(日) 約100名
場所 備前市西片上



備前まつりの花火終了後、ごみ回収ボランティアに参加。当クラブ会員14名の他、地元の他のボランティア団体や、花火客ら総勢100名とともに、ごみ回収作業を行った。まつり会場周辺を熱心に1時間ほど収集してまわった。



井原線橋脚に絵を描こう

5R1Z 倉敷真備 LC

PR委員長 佐野 俊夫
7月20日(金)「始まりの会」
8月20日(月)「完成式」
43名
場所 真備町内 井原線橋脚1か所

青少年健全育成の一環として、中学校美術部員に日ごろの成果を発揮するために、井原鉄道の協力を得て、橋脚に絵を描く場の提供を行いました。クラブから提供された足場や画材などを使い、子どもたちは井原線橋脚をキャンバスに、絵画で地域PRをと、絵筆に力を込め、暑い中、1か月間、絵の制作を行いました。

7月20日には「始まりの会」を、8月20日には「完成式」を、それぞれ壁画を前に美術部員、学校関係者、井原鉄道関係者、そしてライオンズクラブメンバー、地域の人たちも集まり、大勢で行いました。

子どもたちの描いた壁画は今年で6枚目。今年の絵は故郷を思う気持ちと、自然の豊かさが表現された力作となりました。

絵は真備町の歴史や文化の伝承に大きく貢献するだけでなく、人と人とのつながりを一層深めるものになるでしょう。



「倉敷天領夏祭り」に夜店を出店

5R2Z 倉敷阿知 LC

吉永 壽美代
7月21日(土) 500名
場所 倉敷天領夏祭り
倉敷金融1F駐車場



7月21日(土)「倉敷天領夏祭り」に、

毎年恒例になった夜店を今年も出店しました。

午後1時に集合、準備に取り掛かり午後4時前には準備完了！おかげさまで、準備した商品は完売！収益金は157,082円

財務状態が厳しい中、収益金ももちろん大切ですが、それよりもメンバーが一丸となつてなす遂げる、そのことこそがクラブの結束に大きな役割を果たしていると思います。

来年以降も是非続けていきたいイベントです。

ご来店いただいたご家族の皆様や他クラブの皆様、ありがとうございました。

そして、当日ご協力いただいたメンバーの皆様、大変お疲れ様でした、本当にありがとうございました。



事業資金獲得事業として 倉敷天領祭りに出店

5R2Z 倉敷天領 LC

PR委員長 中原 教
7月21日(土) 21名
場所 倉敷駅前中央通り (旧JT B店舗前)



出店のきっかけは、長崎天領 LC10周年記念式典の当クラブとの姉妹提携式に参加させて頂いた事から、プランが持ちあがりました。長崎天領 LCの皆様へ日頃の活動内容の話をお聞かせ頂き、佐藤前会長から「ボランティア団体として時には、メンバー自らで収益を生み出し、寄付しよう。」と、発言がありました。

早速、倉敷に戻ってからは長崎天領 LCの皆さんに、屋台のメニューでも

アクティビティ・レポート

Activity Report

ある冷やしパンなど、段取りの仕方
や販売数量などアドバイスを頂きなが
ら準備にかかりました。定期理事会で
も屋台出店内容の質疑を繰り返し、訳
も分からないながらも何とか出店の目
処が立ちました。メンバーの皆様にも
無理を申し上げ、終日参加組と午前参
加組と午後参加組の3班に分かれて、
当日の準備を午前10時に前倒しての
スタートとなりました。

パン60個のカット、氷の調達、
会場設営とメンバーのチームワーク
の良さを改めて確認できました。会
場ではL佐藤雅と友人のボランティア
4名の参加もあり、総勢21名の参
加者となりました。メンバーが一丸と
なり、気力、体力、精神力を振り絞り
12時間のイベントをやり遂げる事が
でき、最終的には一番気掛かりの売上
が168,050円となり、収益が74,102円
となりました。一安心と共に一人でも
多くの子供に書物を提供できる喜びを
味わえるイベントとなりました。

海岸クリーン作戦

6R1Z 笠岡LC

仁科 文秀

7月22日(日) 18名

場所 笠岡市西大島夏目海岸



何日も雨が降らず午前中から温度が
上昇したこの日、8時の集合時間より
早く全員が集まり、クリーン作戦がス
タートしました。

天然記念物「カブトガニ」の保護地
域となっている海岸は、潮干狩りや釣
りに来た人のゴミが散乱しています。
沖合を通るフェリーや船から捨てられ

岸壁に打ち寄せられたビニール、ペッ
トボトル、空き缶なども目立ちます。

暑さが増していく中、ライオンズのお
揃いの青いジャンパーを着て、1時
間の作業。大量のゴミを集め、したた
る汗をものともせず、すがすがしい気
持ちで作業を終えました。



第33回水島緑地福田公園 遊水池清掃事業実施

4R2Z 倉敷南LC

7月22日(日) 約750名

場所 水島緑地福田公園遊水池周辺

恒例の遊水池清掃事業を早朝より、
福田・福田南中学校生徒並びに教諭
600名を含め地元町内会の方々、公園
関係者総勢約750名で今年度も実施致
しました。広い公園内及びその周辺の
ゴミ拾いから最終のゴミ仕分け作業ま
で、暑い中たくさんの方々にご協力を

むつみ会240回記念旅行 甲賀・長島温泉・伊勢へドライブ

2R3Z むつみ会

7月22日(日)~23日(月) 6名

場所 滋賀県甲賀忍術村~三重県
桑名市長島温泉~伊勢市等

「むつみ会」は2R3Zで、1991年7
月から翌年の6月まで当時のゾーン内
6クラブの幹事を務めたメンバーの同
窓会です。一緒に1年間を苦労した仲
間が、退任後も「縁を大切にしよう」
と毎月1回の会を欠かさずに開催し、
ついに250回を迎えました。

幹事の当時は、奉仕活動にも飲み会
にも元気が溢れていたメンバーも、20
年余を経て全員70歳を超えました。
それでも毎月の例会を地元や国内や海
外の各地で賑やかに開催しています。
「よく続くなあ」「バカじゃなかろうか」
などと言われながら・・・。

今回は250回記念として、7月22
日から1泊2日のドライブに行ってい
きました。3列シートの車に2人ずつが
乗って、そのお喋りの賑やかなこと(居
眠っている時だけは静かでした/当
たり前だ!)は、さながら子どもの修学
旅行でした。

滋賀県の甲賀忍術村での忍者体験の
あと、愛知・三重の県境近くの長島温
泉「花水木」に投宿。たっぷり温泉に
浸かり、たっぷり飲み、またたっぷり
ライオンズクラブの話
をしました。翌日は伊
勢へ回り、おかげ横丁
で買い物をして、帰岡
しました。

このメンバーは現在
のところでは全員元気
ですが、減ることは
あっても、増えること
はない宿命がありま
す。それでも「最後

の2人まで続けようぜ」と意気軒高で
す。これもライオンズクラブで結ばれ
た「ご縁」のお陰だとお互いに感謝し
ています。

なお「むつみ会」メンバーは以下の
6名です。(クラブ名は現役当時) 鳥
海十児(岡山操山)、児橋和夫(岡山
ひかり)、藤井庄一(岡山京山)、坂本
和也(岡山中央)、振井隆成(岡山平成)、
大森隆(岡山さくら)。次は300回記
念へ向けて一歩一歩がんばります。



アクティビティ・レポート

Activity Report

戴きました。



休耕田の花作り(コスモス)

6R1Z 金光LC

幹事 河手 範雄

7月28日(土)種まき 15名

9月20日(休)頃から咲き始める

場所 地方道倉敷～笠岡線(金光～鴨方)



今年もコスモスが綺麗に咲きました。休耕田を“花一杯に!!”で始めた花作りも7年目になります。

秋はコスモス、春は菜の花・スノーミックスと種類を変え今日にいたっています。

コスモスの種を蒔く前に畑を2、3回耕し、夏の暑い時に種をまき、途中水やり、草刈りと大変な作業ですが、道行く方々が花を写真に収められたりする光景を目にすると嬉しくなります。成果がでたようです。



献血推進キャンペーン

4R2Z 倉敷西LC

幹事 佐藤 美恵子

7月29日(日) 38名

場所 スーパーセンタートライアル 新倉敷店

クラブの重点事業の一つです。血液の不足しがちな盛夏の7月と厳冬の2月に毎年行なっています。岡山県赤十字血液センターから「倉敷西LCさんには、大いに期待している、特に今年は400ml献血に力を入れてほしい」との強い要望を受け、担当委員長の中島多喜雄さんが、メンバーへの呼びかけはもちろんの事、随分多方面へPR。

当日は、ホントにホントに暑い・暑い日でしたが、委員会メンバーはもちろんの事、委員長のご家族:お孫さんまで店頭での呼びかけをしてくださりメンバー同感激しました。(委員長いわく、夏休みにボランティア体験をさせたまでと)

結果、400ml採血者191人(受付人数224人)で総採血量76,400ccと大きな成果を挙げることが出来ました。また、今回初めて来場者アンケートをお願いし、結果リピーターが40%、さらに当日店頭で知り献血してくださった方が20%も占めていたという事実を知り大変驚くとともに、次回に向けてさらに元気が出ました。



早朝奉仕作業

3R1Z 津山鶴山LC

8月1日(水) 30名

場所 津山市中心部

津山鶴山ライオンズクラブはこのほど、社会奉仕活動として毎年実施している早朝奉仕作業を実施した。午前6時半に山下の津山文化センター前にメンバー約30人が集合した。

5班に分かれ、ほうきやごみ袋を手

に同センターから津山城(鶴山公園)入り口にかけての道路、鶴山通りの一部、森忠政の銅像などをきれいに掃除。早朝のすがすがしい空気の中で約1時間作業し、さわやかな汗を流した。



長唄「杵勝会」中国四国公演 チケット 100枚贈呈

2R1Z 岡山東LC

中村 安生

8月1日(水) 5名

場所 山陽新聞社本社 社長室



杵勝会公演日 平成24年8月25日(土) 100名(ペア50組)にプレゼント
会場 岡山市民会館 11:00～

《目的》伝統芸能の長唄発展のため、多くの方に長唄の魅力を知っていただきたい。

「杵勝会」は国内外に2000名以上の会員を有する長唄の会。八世家元杵屋勝三郎が主催。

始まりの「元禄花見踊」は家元勝三郎をはじめ総勢130名の演奏は見事な圧巻でした。

このほか、「越後獅子」、「娘道成寺」と馴染み深い曲が続き、最後は家元:杵屋勝三郎の「船弁慶」で締めくくりとなりました。

日本の伝統芸能である「長唄」の素晴らしさを堪能していただけた一日だったと思います。

アクティビティ・レポート

Activity Report

チケット @4,000円×100枚＝400,000円を会長からの「指定ドネーション」。

《動員数》山陽新聞広告＝さん太クラブ広告で告知（さん太クラブ会員限定プレゼント 50組100名）



第49回津山市中学生野球大会 開催支援

3R1Z 津山やよいLC

高橋 康允

8月4日(土)～6日(月) 9名

場所 津山市勝部「津山スポーツセンター野球場」



野球に親しむ中学生の健全育成と相互理解、技術のレベルアップ等を願い、優勝旗の寄贈や支援援助等、我がクラブの継続事業として毎年活動を実施しています。

今年も津山市の夏の恒例行事になっている「津山市中学生野球大会」が津山市スポーツセンター野球場にて盛大に開催されました。我がクラブからも開会式・閉会式に出席し夏空の下、野球少年達の健闘を祈り、頑張りを称えました。

第32回倉敷西LC杯玉島近辺 中学校サッカー大会

4R2Z 倉敷西LC

幹事 佐藤 美恵子

8月4日(土)、5日(日) 延べ70名

場所 玉島の森多目的広場

今年で32回目という継続事業です。参加は8校、参加人数約250人。ほとんどの学校のOBがメンバーにいるという状況下です。毎年応援に熱が入ります。それぞれ、母校の応援をするのはもちろん、母校が初優勝した際に子供たちに焼肉をふるまったというエピソードもあり、毎年盛り上がりです。もちろん、子供たちも懸命にプレー、暑い最中、また雨が降らずからっからの中、砂けむりでプレーが見えないこともしばしば。

子供たちのエネルギーには感心するやらうらやましいやら……。若いっすばらしい！！

継続事業の見直しがさげばれていますが、先生方からも「メダルが頂ける試合はまずないし、この試合が引退試合になる生徒も多く、みな楽しみにしている、来年もよろしく」ときけば……

メンバーが高齢化し、暑い時期の屋外でのアクティビティですのでどうしても若いメンバーに負担もかかり、検討の余地があるアクティビティではあります。



久世地区献血

3R2Z 真庭旭LC

会長 馬場 寿彦

8月6日(月) 3名

場所 久世保健福祉会館

久世地区にて献血推進活動を行った。

今回は400ml献血のみの受付となったが、多くの方の協力を頂いた。

また、何故400ml献血が必要なのか・・・200mlではだめなのか・・・？

といった問い合わせもあり、市役所の方や献血センターの方が説明されていた。

LC会員としてもそういった質問に対応できるようにしていきたいです。

受付 72名

献血 58名×400ml=23,200ml

経費 2,450円

稼働時間 5時間×3名=15時間



勝山地区献血

3R2Z 真庭旭LC

会長 馬場 寿彦

8月10日(金) 3名

場所 近藤病院



受付 32名

献血 28名×400ml=11,200ml

経費 1,128円

稼働時間 2時間×3名=6時間



アクティビティ・レポート

Activity Report

「弥生の里」の清掃奉仕活動

3R1Z 津山やよいLC

高橋 康允

8月8日(水)

津山市教育委員会 6名

津山やよいライオンズクラブ 41名

場所 津山市沼「弥生の里」



我がクラブの名前の由来の地でもある「弥生の里」の清掃奉仕活動は、発足以来継続事業として毎年8月第一例会に早朝例会として行っています。

各自、作業のできる服装で用具を持って現地に集合。6時開会、会長あいさつ、幹事報告、委員会報告をします。特に当日の奉仕作業について社会奉仕福祉委員会より作業上の説明及び諸注意を発表した後、ラジオ体操で身体をほぐし、津山市教育委員会の職員の協力も得て、草刈り機、かま、くまで等を使い、約1時間汗を流します。その後、財務計画委員会が調理した「豚汁」に舌鼓を打ちながらしばらく談笑し食事を終えて散会しました。

第45回ジュニアサッカー 津山フェスティバル開催支援

3R1Z 津山やよいLC

高橋 康允

8月11日(土)~13日(月) 4名

場所 津山市勝部「津山陸上競技場」

将来サッカー選手になることを目指し日々練習に頑張る子ども達の健全育成と相互理解、技術のレベルアップ等を願い支援援助等、我がクラブの継続事業として毎年活動を実施しています。

今年も近畿、中国、四国の各県のサッカー少年が岡山県津山市に集い、ジュニアサッカーの技を競うとともに、サッカー仲間としての友情を深めあい、健全な心と体づくりを目的に盛大に開催されました。我がクラブからも閉会式に出席し夏空の下、子ども達の健闘を称えました。



献血奉仕活動

3R1Z 津山鶴山LC

広報委員長 吉田 勉

8月25日(土) 18名

場所 津山市内 スーパーウエストランド



我がクラブは毎年度日赤血液センターと共催で2回の献血奉仕活動を行っておりますが、第一回を去る8月25日午前10時より午後3時30分迄、市内二宮のスーパーウエストランドに於いてクラブメンバー18人が参加して行いました。入り口で買い物客らに「献血にご協力ください」とポケットティッシュを手渡ししながら献血の提供を呼びかけると、快く応じる人も多く献血をした人には御礼としてタオルとスポーツドリンクを贈りました。

この日、82名の応募があり内70名の献血者から各々400mlの採決で計28,000mlの献血でした。

第8回こどもペーロン大会参加

3R1Z 津山やよいLC

高橋 康允

8月26日(日)

鏡野町下森原子供会と保護者 14名

津山やよいライオンズクラブ会員 15名

場所 境港市夕日ヶ丘市民艇庫前
「中浜港」



8月26日(日)姉妹締結をしている境港ライオンズクラブが、主催する「第8回こどもペーロン大会」が開催されました。今年度は、鏡野町下森原子供会とその保護者14名と津山やよいライオンズクラブ会員15名が午前6時30分 境港市夕日ヶ丘市民艇庫前「中浜港」を目指して出発しました。

ペーロンという中国から日本へ伝来したと言われる幅が狭くて非常に長い船に乗り込み、参加数6チーム160名の子ども達が船競漕をしました。非常に暑い中、多くの保護者や関係者の声援を受け、どのチームの子ども達も頑張って船を漕いでいました。優勝は小学生の部 境港マリナーズ、中学生の部 境二中チームでした。鏡野町下森原子供会は、相生中央ペーロン少年団で一つのチームを作り、堂々の準優勝に輝きました。暑い暑い一日でしたが、山の中で育った子ども達にとってペーロン大会に参加したことは、大変貴重な体験ができ、夏休みの良い思い出ができたことと思います。

アクティビティ・レポート

Activity Report

第29回 青少年育成柔道境港大会

8R2Z 境港美保LC

青少年育成委員長 村岡 正則
8月26日(日) 小・中学生133名
場所 境港市民体育館・大体育室



残暑厳しい8月26日、今年で29回を数える標記大会を133名の小・中学生が参加し熱戦を繰り広げました。

試合に集中する選手たちの表情は真剣で、頼もしく感じました。この大会は、松江市からの参加者もあり、普段対戦する機会がない相手との試合が出来るのが指導者からの評価も高く、大会としても注目度はとても高いようです。また参加する子供たちも、上位入賞してメダルを授与されることを目標に稽古に励んでいると聞いています。

29年の歴史を持つこの大会には、過去に参加した選手が今では指導者となり、また保護者として参加し、多くの方々がこの大会に関わり続けています。このように、この大会を通じて多くの人と人との繋がりが生まれ、地域社会の発展に貢献できる場となっております。その為にこれからも永く続けて行ける様にして行かなければならないと思っております。

最後になりますが、この大会を支えていただいております各役員様及び選手保護者の皆様に感謝を申し上げます。

地域の2病院へ車椅子の贈呈

1R1Z 御津LC

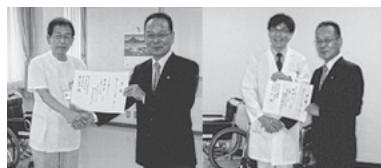
広報委員長 海野 孝章
8月29日(水)
金川病院へ7名／福渡病院へ5名
場所 金川病院(岡山市北区御津金川)及び福渡病院(岡山市北区建部町福渡)



本年度の事業計画の一環として、地域の2病院へ車椅子を寄贈することとなり(金川病院へ3台、福渡病院へ2台)、その目録贈呈式が、2012年8月29日、それぞれの病院に向向って行われました。

金川病院からは感謝状を頂くとともに“患者さんのリハビリ等地域医療に存分に活用させて貰います”との謝辞が、福渡病院からは“車椅子は今や高齢者の体の一部となっており、介護等に充分活用させて貰います”との謝辞がありました。

ささやかな贈り物ではありますが、末永く利用して頂くことを、当クラブ会員一同、願って止まない次第です。



第14回 倉吉打吹ライオンズリーグ Jr. サッカー大会

7R2Z 倉吉打吹 LC

青少年育成委員長 馬田 武男
9月2日(日)
クラブ員 35名
子供たち+保護者 計800名
場所 東郷運動公園多目的広場



平成24年9月2日(日)東郷運動公園多目的広場において、第14回倉吉打吹ライオンズリーグ少年サッカー大会を開催いたしました。

47チーム(1年生～6年生)が参加いたしました。

今年は少女チーム(なでしこJr.)たちの参加も多くみられ、そして恒例のライオンズのチームと少年たちの交流試合も行われました。また今年よりスキルチャレンジ(パス、ユーゴコーシューティング、リフティングの技能検定)を試合の合間に取り入れ300名の子供たちがチャレンジしました。中にはリフティングを500回近くもする児童があり負けずと皆挑戦しました。

バザーではメンバーの自主的に考えた持ち場で見事な連携プレーによる何百食もの焼きそばの実演販売、かき氷販売も行い、完売致しました。この売り上げは引き続き東日本大震災義援金と致します。

アクティビティ・レポート

Activity Report

『第40回鳥取市 敬老ボウリング大会』主催

7R1Z 鳥取久松 LC
 幹事 西村 俊二
 9月11日(火)
 115名 (内クラブ会員 17名)
 場所 鳥取スターボウル



昭和48年より毎年「敬老の日」を前に、高齢者の健康づくりとふれあいを深めて頂くという目的で開催しており、今年で第40回を迎えました。

鳥取市老人クラブ連合会より95名の方を招待し、

ボウリングを通じて楽しいひとときを過ごして頂きました。



献血活動

1R4Z 備前 LC
 会長 馬場 敏彰
 9月19日(水) 22名
 場所 備前商工会館(備前市西片上)、
 リフレセンターびぜん(備前市伊部)



9月19日、備前商工会館、リフレセンターびぜんにて献血活動を実施。1ヵ月程前から地元の事業所に協力を依頼してまわり、当日は、駐車場や会場整理、受付、来場者に記念品の贈呈、

宣伝カーでの呼びかけ等を行った。この活動は、1992年から毎年行っており、今年で21回目。

献血者 400名…290名



NPO大樹 玉島作業所ふれあい交流会

4R2Z 倉敷西 LC
 幹事 佐藤 美恵子
 9月19日(水)
 36名(所生・職員28人、メンバー8人)
 場所 笠岡市真鍋島・島宿 三虎旅館

心配していた台風が大過なくすぎて当日は天候に恵まれてバスで作業所から港へ。

船に乗るのをとても楽しみにしていると聞いていたので船内が大騒ぎになるかと思いきや逆に緊張してとても静かな往路でした。

島での新鮮な魚のバーベキューの準備をみんなでわいわい言いながら進め、いざ。

とてもたくさん新鮮な魚の山、こりゃとても食べきれないだろうと思っていましたが、みなさんたくさん食べてくれて予定時間オーバーし、急いでマジック部会によるマジックショー。

ほとんどプロなみのマジックに大盛り上がりした。

毎年、さまざまな企画を用意して臨むふれあい交流会。

ふだん、なかなか体験出来ないことを提案しようというも委員会で頭をひねります。



旭東中学校プールへEM液を投入

2R3Z 岡山中央 LC
 青少年健全育成・環境保全委員長
 白井 久貴
 9月26日(水)
 場所 旭東中学校



9月26日岡山市旭東中学校プールへEM液の投入を行いました。

今年で4回目となり、中学校も恒例の行事として積極的に参加していただいております。

副校長・教頭・生徒会の生徒10名ほどの参加で投入を行いました。

プールの清掃が楽になった、自然環境にも良い影響をもたらしているとの副校長のご理解の下、毎年協力依頼を受けております。

来年の6月プールの清掃時には、どれくらいきれいになっているか状況を確認したいと思います。参加していただいたメンバーの方お疲れ様でした。



道路清掃

3R2Z 真庭旭 LC
 会長 馬場 寿彦
 10月4日(木) 11名
 場所 国道313号線
 国道181号線沿い

世界ライオンズ奉仕デーの一環とし

アクティビティ・レポート

Activity Report

て道路清掃を行った。

カン・ビンといったゴミの量は年々減っているようでうれしく思う一方たばこの吸い殻が非常に多く捨てられており、その点では残念な結果となった。



環境保全事業 小・中学校 12校のプールへEM液投入

3R2Z 落合 LC

会長 前田 幸也
10月4日(木) 10名
場所 真庭市落合、北房
久米郡美咲町の小学校・中学校
12校



今年で6回目となるEM液を小・中学校12校のプールへ1,500リットル投入しました。

「プールの清掃が楽になった・今後も続けてほしい」と各学校からの強い要望が有り、EMの効果を確信しています。今後も続けて行きたい事業です。

国際平和ポスター展 (真庭旭LC・湯原LC・蒜山LC合同ACT)

3R2Z 真庭旭 LC

会長 馬場 寿彦
10月6日(土)～8日(月) 39名
場所 マルイアルティ店

国際平和ポスターコンテスト応募作品の展示会を開催した。

3日間であったが、児童・生徒の力作に多くの方が足を止めて熱心に見て行って下さった。

来場者は延べ450名となり、とてもいい展示会となった。



世界ライオンズ奉仕デー実施

3R1Z 津山やよい LC

高橋 康允
10月8日(月) 35名
場所 津山市今津屋橋北詰から新大橋
までの国道53号線の歩道と吉井
川河川敷と津山駅前の箕作元甫
銅像の清掃



10月8日(月)午前6時15分に集合し第1024回例会を開催しました。

例会終了後、クラブ会員が、火バサミと分別ゴミ袋を手に担当の地域の清掃活動を実施しました。以前に比べ今

年は、ごみ量が少なく、津山市民のマナーが良くなったのかなと感じました。



檜邑小学校プールへEM液を投入

3R2Z 真庭旭 LC

会長 馬場 寿彦
10月11日(木) 4名
場所 檜邑小学校 プール



環境保全事業として今年も久世地区各小・中学校5校のプールへEM液を寄贈した。

この日は檜邑小学校へ10日前に会員でEM原液・糖蜜・米のとぎ汁を合わせ培養させた100ℓのEM培養液を選び入れ 学校で作った培養液100ℓと合わせ200ℓを5・6年生10名と一緒にプールに入れた。

これで来春のプール掃除が簡単に行けるといえるということです。



アクティビティ・レポート

Activity Report

鳥取砂丘一斉清掃

7R1Z 鳥取砂丘 LC

尾田 一壽

10月14日(日) 24名

場所 鳥取砂丘



鳥取砂丘は鳥取県東部にとって年間200万人の観光客が訪れる観光の宝です。

これだけ訪れるお客様に美しい砂丘を気持ちよく楽しんで頂こう・・・という主旨で鳥取市が主体となって春と秋、年2回行われているのが「鳥取砂丘一斉清掃」です。

今回74団体、3600人余が参加して、10月14日(日)午前9時30分から11時まで行われました。

私達、鳥取砂丘ライオンズクラブもお揃いのブルゾンで24名、事務局も参加、前日までぐずついた天気も太陽が顔をのぞかせ、爽やかな汗を流しました。



EM 菌活用事業

7R1Z 鳥取砂丘 LC

尾田 一壽

10月19日(金)

23名 (内ライオンズ関係 10名)

場所 鳥取市立面影小学校

EM菌活用による学校プールの浄化(散布活動)も4年目を迎えました。



前年度よりEMの培養等の準備作業を学校側に行なっていただきました。

今年のシーズン前の清掃で前年度の効果確認のため学校を訪問しました。

その際、先生から『EM菌の散布によりプールの清掃作業が簡単になります。』とお言葉を頂きました。EM菌活用事業は、ライオンズ主導から学校主導への転換を図り、各学校への普及を目指したいものです。



立正青葉学園 園生りんご狩り招待

3R1Z 津山やよい LC

高橋 康允

10月21日(日)

立正青葉学園生 16名と教師5名

津山やよいライオンズクラブ会員8名

場所 苫田郡鏡野町「越畑りんご園」



青少年健全育成の一環として10月21日(日)、津山市内の養護施設「立正青葉学園」の園生16名と教師5名を苫

田郡鏡野町のりんご園に招待し、りんご狩りを楽しみました。昼食は秋晴れの空の下、園生と一緒にバーベキューを囲み全員で親睦を深めました。



米来小学校にて「さつまいも掘り」

3R2Z 真庭旭 LC

会長 馬場 寿彦

10月26日(金) 4名

場所 米来小学校 菜園



今年5月に寄贈し一緒に植付けしたさつまいもが大きく成長し収穫の時期となったこの日天候もよく、幼稚園児30名・1年生12名・2年生14名と一緒にさつまいも掘りを楽しんだ。「夏休みの水やりが大変だったけど大きな芋が掘れてうれしい。」と満足そうに話してくれた児童もいて、今後の事業の励みとなった。



アクティビティ・レポート

Activity Report

米来小学校プールへEM液を投入

3R2Z 真庭旭 LC

会長 馬場 寿彦
10月26日(金) 4名
場所 米来小学校 プール



10月11日の檜邑小学校に続き 米来小学校にて、3年生～6年生まで77名及び先生方が培養したEM液 200ℓをプールへ投入した。

玉島地区なかよし運動会におでんのプレゼント

4R2Z 玉島 LC

社会・福祉委員長 太田 信子
11月2日(金)
305名(内クラブ会員 19名)
場所 玉島の森 体育館

「玉島地区なかよし運動会」を玉島の森体育館にて開催いたしました。

ラジオ体操に始まり、運動会定番の綱引き、玉入れにLC会員も参加、最後はなかよしリレーに参加者全員が盛り上がり終了しました。

お昼は、LC女性会員が前日から材料を準備し、当日は朝6時からメンバー10名が大鍋3つで、牛すじ、こんにゃく、大根、卵等を煮込み、中野会長自慢の味付けのおでんを用意しました。

参加者全員におでんを配り、公園で家族友達とみんな、持ってきてもらったおにぎりと一緒に食べて大変喜んで頂きました。毎年楽しみにしている子ども達も多く、学校、保護者の交流と特別支援教育の一助になったと思います。

参加者は、倉敷市玉島地区の小学校9校、中学校3校の児童・生徒112名、教員48名、保護者家族126名 参加者合計305名でした。



平和ポスターをチャリティゴルフで展示

4R1Z 倉敷ローズ LC

事業委員会 理事 永山 延子
11月3日(土) 15名
場所 瀬戸大橋カントリークラブ
時間 7:00～18:00



私たち倉敷ローズライオンズクラブは、ライオネス時代を含めて33年の歴史を持ち、会員はすべて女性ばかりというクラブである。本年度、高橋千鶴子会長の会長方針により、アクティビティの一つとして、私達が住む地域の子供達にも平和について、より真剣に考えてほしいとの願いを込め、ライオンズ国際協会が開催する平和ポスターコンテストに賛同し、参加することとなった。本年度のライオンズ国際協会の平和ポスターのテーマは「平和を想像しよう」である。

7月、画用紙、募集要項を持参し、倉敷市児島地区の小学校12校と中学校5校の校長会を訪ねた。生徒さんに、夏休み中にポスターを制作し、応募していただくよう趣旨を説明し依頼するためである。夏休み終了後、各学校へ作品

の回収に伺ったところ、中学校から14枚、小学校から25枚の応募があった。いずれも、心からの世界平和を願う気持ちを、美しい色調を用い、丁寧に画面に描き表わした優秀な作品ばかりである。10月には倉敷ローズライオンズクラブとしての、入賞作品を決める最終選考会を行った。折から、わがクラブを公式訪問してくださっていた、渡部雅文336-B地区ガバナーをはじめ、地区役員の方々と我がクラブ員が共同で選び、甲乙つけ難い素晴らしい作品の中から苦渋の選択の結果、7枚の特別平和賞が選出された。

11月3日には我がクラブ主催の青少年育成資金獲得のためのチャリティーゴルフ大会が瀬戸大橋カントリークラブで開催(参加者168名)されたのであるが、そのクラブハウスに入賞作品の「特別平和賞」を展示し、多数のゴルファーに鑑賞していただいた。戦争も国境もない平和な地球であってほしいという切なる思いが画面からあふれていて、見る人々の心を打った様子である。

当クラブは平和ポスターコンテストに約20年間参加を継続している。ある年には本部ニューヨークの最終審査の賞を頂くという快挙もあり、この地域では、平和ポスターコンテストといえば倉敷ローズライオンズクラブとのお墨付きをもらっている。今年も平和を願う子供たちの声がポスターを通じて世界へ広く又、力強くはばたくよう祈ってやまない。



アクティビティ・レポート

Activity Report

第6回 落合ライオンズクラブ杯 サッカー大会

3R2Z 落合 LC

会長 前田 幸也

11月4日(日)

参加児童 187名

指導員 15名

クラブ会員 6名 計208名

場所 白梅総合グラウンドサッカー場



青少年健全育成の一環として、「青少年が大会を通じて親睦を深める」ことを目的に、第6回落合ライオンズクラブ杯サッカー大会を開催しました。

サッカー日和の中、8つの小学校から20チームが参加、保護者の熱い声援を受け白熱した試合が展開されました。子供達の夢が大きく育つそんな大会を目指します。

津山乳児保育園収穫祭・バザー会参加協力

3R1Z 津山やよい LC

高橋 康允

11月10日(土) 9名

場所 城西保育園 園庭



11月10日(土)城西保育園 園庭にて収穫祭が開催されました。津山乳児保育園へは創設以来、支援活動を継続しています。今年も恒例の収穫祭・バザー会が行われ、我がクラブより9名の会員が参加協力しました。当日は好天に恵まれ午前10時30分「ひかり太鼓」のオープニングを皮切りに、収穫祭が盛大に開催されました。9名の会員は保育園が準備した法被を着用し「山菜おこわ」等の模擬店の販売コーナーとクラブ会員より拠出したバザー品が並ぶバザー会場の見回り係りを担当しました。大盛況の内、午後1時無事終了いたしました。

境港ライオンズクラブ姉妹締結 20周年記念合同例会

3R1Z 津山やよい LC

高橋 康允

11月11日(日)

境港 LC 会員 33名

津山やよい LC 会員 22名

場所 松江市美保関町美保関「美保館」



11月11日(日)境港ライオンズクラブとの姉妹締結20周年を記念して境港LCのお世話で合同例会が、松江市の美保館にて開催されました。我がクラブより22名の会員が参加し、総勢55名で例会及び懇親会が行われました。姉妹締結20年の思いで話に盛り上がり、両クラブの親睦を深めることができました。なお例会々場に到着する前に、境港ライオンズクラブの会長・幹事さんの案内で境港駅前に姉妹締結を記念して植樹した黄桜(ウコンザクラ)の見学をしました。

“クラブ支部”設立を祝う

GMT地区コーディネーター GMT委員長 河本 陸雄

去る、2012年10月23日(火)19:00より ホテル日航倉敷において、336-B地区 第一号の“クラブ支部”結成入会式が、5R-2Z 倉敷平成ライオンズクラブにて執り行われた。親クラブとなった倉敷平成ライオンズクラブは、メンバー数13名のどちらかと言えば小さい方に属するクラブではあるが、他クラブに先駆けて取り組まれ実績を残された事に賞賛を送りたい。この事でお解りのように、今回の快挙はクラブメンバー全員が“ひとつ”になり努力された事。もっと言えば“ヤル気”以外のなにものでもない、他のクラブも今以上に努力されたく、お願い致しまして取り急ぎ、ご報告とお祝いを申し上げます。



NAKA 支部入会式

岡山中央ライオンズクラブ認証35周年

2R—3Z 会長 近藤 裕貞 大会委員長 坂本 和也

2012年10月7日(日)

記念式典・祝宴

岡山中央ライオンズクラブは1978年2月28日岡山ひかりライオンズクラブのスポンサーにより336B地区64番目のクラブとして設立し35周年を迎えました。去る10月7日に認証35周年記念式典・祝宴を開催し、前日には後楽ゴルフ倶楽部にて記念チャリティゴルフ大会も開催しました。連休の多忙な中、岡山県知事・岡山市長をはじめとする多くのご来賓の皆様、渡部地区ガバナーや地区役員の方々また多くのライオンズクラブ同士の皆様、県外・海外からも姉妹・友好クラブの皆様等、大変多くのご参加をいただき心より感謝致しております。



皆様のご協力もあり式典は滞りなく、時間通り開催できました。祝宴においては、ゲストに女優 浅香光代さんご主人の世誌凡太さんを迎え楽しい講演もありました。また歌手の三宅奈緒子さんの歌で会場に華を添え、リジョンチェアパーソンのL藤井にも大変盛り上げていただき、楽しく有意義な祝宴となり本当に参加していただいた皆さんには感謝が付きません。これを期としてさらに我がクラブが躍進して行くよう務めていきたいと思っております。

記念事業

1. 7月26日 旭川荘津島児童学院ヘテント2張り寄贈および『夏祭り』支援

夏祭りでは、やぐらを組みアイスクリンやかき氷・スムージー・餅つきを行い児童学院の子供たちをはじめ近所の方も多く来られメンバーとも楽しく開催することができました。



2. 8月2日 岡山後楽園へ木製移動式ベンチ 6基 寄贈

岡山県産木材を使用した木製ベンチを来園者の休憩用に贈呈しました。



3. 8月8日 岡山市へ避難所用車椅子 20台 寄贈

夏祭りでは、やぐらを組みアイスクリンやかき氷・スムージー・餅つきを行い児童学院の子供たちをはじめ近所の方も多く来られメンバーとも楽しく開催することができました。



4. 9月30日 東日本大震災復興支援チャリティ講演 小惑星「はやぶさ」

宇宙科学研究所の橋本教授を招き「さん太ホール」にて開催。約200名の小中学生・保護者を招き宇宙のことから、未来像など詳しく講演いただき宇宙服などの試着も子供たちにしてもらいました。また、多くの皆様よりチャリティ募金もいただき有意義な講演となりました。



5. 東日本大震災復興支援チャリティ募金付託

6. MJF (はしか向け献金) 11,000ドル

特集

周年事業

西大寺ライオンズクラブ認証55周年

1R-2Z 会長 柴田 正昭 実行委員長 森 靖喜

2012年10月20日(土)

記念式典

秋晴れのもと、西大寺ライオンズクラブは認証55周年記念式典を渡部雅文地区ガバナーをはじめ地区役員、スポンサークラブである岡山LC、姉妹クラブの台湾・岡山獅子會、友好クラブの千歳中央LC、そして336B-1R-2Zのブラザークラブなど多くのご出席をいただき盛大に祝うことができました。閉宴挨拶は「はだかまつり」のさらし姿で来る2013年2月16日(土)記念事業『西大寺会陽』参加の願いをいたしました。

今後とも諸先輩の活動の伝統を踏まえ「奉仕の精神の素晴らしさ」を次世代に継承してまいります。

記念事業

- ①『西大寺会陽』祝主 総予算 450万円
- ②『山南ホテルの里』自然修復事業
- ③サケの孵化・飼育・放流
- ④LCIF 献金 \$1,000



森靖喜実行委員長

邑久ライオンズクラブ認証30周年

1R-2Z 会長 赤枝賢太郎

2012年10月27日(土)

記念式典

秋深まる10月27日、邑久ライオンズクラブ認証30周年記念式典を開催いたしました。

当日は、渡部地区ガバナーをはじめ、来賓の方々、親クラブである西大寺ライオンズクラブ、姉妹クラブである福岡黒田ライオンズクラブの方々にご臨席を賜り、盛大に30周年を祝うことができました。

短い準備期間でしたが、メンバーが互いに協力し、記念誌の作成から祝宴のアトラクションに至るまで、「手作り」の心温まる式典・祝宴となりました。

今後もお一層の努力を重ね、地域に密着した奉仕活動を行ってまいります。

記念事業

1. 瀬戸内市内の小学生に、横断旗とミニフラッグを贈呈。
2. 宗教法人 遍明院で毎年開催の寺子屋を後援。カブトムシ110セットを贈呈。
3. 秋の交通安全県民運動の瀬戸内市出発式で、梨1000個を贈呈。
4. 西大寺青年会議所主催、平成25年2月16日開催の「少年はだか祭り」に協賛金を贈呈。



鳥取千代ライオンズクラブ結成30周年

7R-1Z 会長

2012年10月27日(土)

菊花薫る平成24年10月27日、鳥取千代ライオンズクラブは、結成30周年記念式典を鳥取県副知事、鳥取市長、鳥取大学副学長様のご来賓のご臨席を賜り、またクラブ役員、姉妹クラブ、各クラブの皆様約100名をお迎えして、盛大に開催しました。



会長あいさつ



「当クラブは1982年10月24日鳥取いなばライオンズクラブのスポンサーにより誕生いたしました。以来30年間様々な奉仕活動を行ってきました。

30年前の結成時千代橋の袂に『故郷は千代に八千代に水清く』と記した標柱を立てましたが、今も思い出に残っています。爾來30年多くの友、諸先輩と共に様々なアクティビティを行いました。姫路広陵姉妹クラブと共同で『鳥取、姫路少年サッカー親善試合』、留学生との『餅つき』『クリスマス家族会』での交流、永年勤続の看護師を市民レベルで感謝する『ナース表彰』『チャリティーバザー』、『池田基地の清掃活動』など等継続しての事業も多くあります。特に思い出に残る事業は1995年智頭急行を利用して鳥取～岡山を90分で結ぼうとJRに働きかけ、マスコミを動かし2年後に現在の『いなば』が開通した提案型のアクティビティであります。

最盛期70人を数えたメンバーも現在24人と半減致しましたが、この30周年を契機に会員相互の創意工夫により活気あるクラブになるべく、精進致しますので皆様の一層のご指導、ご助言を切にお願い申し上げます。』

この後会員表彰で15年以上在籍の12人の会員表彰があり30年間無欠勤のL生駒が代表して表彰されました。記念事業は「山陰海岸ジオパークの看板」を鳥取駅南口に設置をすることを記した目録が鳥取市長に手渡されました。

祝宴に入る前に鳥取市に古くから伝わる「麒麟獅子舞」が厳やかに舞われ、祝宴は当クラブメンバーの「西村光司」の歌謡ショーがあり賑やかにフィナーレを迎えました。



第2回キャビネット会議 議事録

開催日時:2012年10月6日(土) 13:00~16:00

開催場所:倉敷国際ホテル

司会:キャビネット副幹事 小野 健造

議事録作成人:キャビネット副幹事 山本 達也

議事録署名人:キャビネット副幹事 松森 忠男

1.開会宣言	地区ガバナー	渡部 雅文
2.国旗に敬礼・国歌斉唱		
3.「ライオンズ・ヒム」(1番のみ) 斉唱		出席者全員
4.「ライオンズの誓い」 唱和	キャビネット副幹事	小野 健造
5.出席者紹介	キャビネット副幹事	小野 健造
6.前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長挨拶		
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	金岡 誠	
7.地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	渡部 雅文
8.議事	議長:地区ガバナー	渡部 雅文

議題 1. 2013-2014年度地区ガバナー候補者推薦について

・議案録P15-17に記載の通りだが、第3回キャビネット会議資料作成の都合上、立候補届出は記載されている締切日1月20日ではなく、できれば12月中旬までに提出して欲しい。

議題 2. 2013-2014年度第一副地区ガバナー候補者推薦について

・議案録P18-20に記載の通りだが、同様に立候補届出はできれば12月中旬までに提出して欲しい。

議題 3. 2013-2014年度第二副地区ガバナー候補者推薦について

・議案録P21-25に記載の通りだが、同様に立候補届出はできれば12月中旬までに提出して欲しい。

議題 4. 2014-2015年度第二副地区ガバナー選出予定報告について

・ローテーションにより3R から選出の予定なので、3R-RC は3R から出せるかどうか検討の上、12月中旬までに議案録P27の選出予定報告書を提出して欲しい。
・その結果を次期の3R-RC に引き継ぎ、来年の8月までに正式な書類(議案録P28、29)を提出して欲しい。

議題 5. 2011-2012年度全期会計収支報告

・福島前キャビネット会計より、議案録P31-39に従って、前年度一般会計、特別会計、第58回地区年次大会会計について収支報告。
・一般会計の当期収入合計は、予算額31,620,000 円に対し決算額32,211,103 円、当期支出合計は予算額35,050,000 円に対し決算額31,704,427 円であり、当期収支は506,676 円の黒字。
前期繰越金3,388,469 円と合わせて、3,895,145 円を次期に繰り越す。なお、一般運営費の中の負担費が、予算額200,000 円に対し決算額663,800 円と大幅に超過した理由は、複合地区からの負担依頼が、予想より大幅に増えた為。
・地区年次大会会計の収入合計は、予算額13,424,000 円に対し決算額15,252,368 円、支出合計は、予算額13,424,000 円に対し決算額14,610,842 円であり、8月27日に山本監査委員と一緒にキャビネット事務局にて会計監査を行った結果、いずれも整然且つ正確に処理されていることを確認した旨の監査報告があった。
・異議や質問は無し。 拍手で承認

議題 6. 2012-2013年度一般会計修正予算案について

・伊澤キャビネット会計より、議案録P42-43に従って、確定した前年度繰越金を反映した一般会計修正予算案について説明。
・繰越金以外の主な変更点は以下の通り
① 地区ライオン誌費→20 万円増(ガバナー要望を反映して頁数が増えた為)
② 旅費交通費→20 万円増(全クラブガバナー公式訪問に伴う交通費増加に対応)
③ 接待費→20 万円増(OSEAL や年次大会に参加する300E1 メンバー接遇の為)
④ GMT 委員会費→20 万円増(前年度実績から見て当初予算30 万円では不足の為)
・異議や質問は無し。 拍手で承認(案)を取る

議題 7. 第59 回地区年次大会について

・滝沢大会委員長より、議案録P44-46に従い、大会骨子、運営組織表、各部会職務分担表について説明。
・大会事務局の常駐事務局員は、11月1日から雇用の予定。それまでは事務局長L.田野が対応する。
・大会登録者数は、1,500名を予定しているが、登録制限は考えていない。
・前夜祭の130人は、300E1 地区からの参加者20~30名を含む。
・10月下旬に予備登録の案内を発送し、12月上旬までに予備登録者数を取りまとめる予定なので、大勢の登録をお願いしたい。
・伊澤キャビネット会計より、議案録P47に従って年次大会予算案について説明。
・異議や質問は無し。 拍手で承認(案)を取る

議題 8. 年間行事予定・実施報告

・渡部ガバナーより、議案録P48に従って、年間行事予定、実施状況を報告。
・11月8日~11日のOSEAL フォーラムに積極的に参加をお願いしたい。
・11月12日に開催するリーダーシップセミナーでは、千葉の方で多数のクラブ支部をつくった実績をお持ちの女性ガバナーに、クラブ支部についてのご講演をお願いする予定なので、是非参加してクラブ支部編成に役立てて欲しい。

議題 9. クラブ周年記念行事予定

・議案録P49のクラブ周年記念式典日程の誤記訂正
岡山グリーン:2012年10月27日(土)→2012年10月20日(土)

議題 10. ガバナー公式訪問実施報告

・7月4日の岡山西LC(6名の入会式をして頂いた)を皮切りに、現時点で59クラブ訪問済み。
・10月9日の倉敷瀬戸LC から後半をスタートし、12月20日の西大寺LC で終了予定。

議題 11. 地区役員提案ならびに報告事項と各参考資料

A 地区ガバナー 渡部 雅文

★提案事項(336-B地区災害緊急援助チーム規則、細則、組織表の改定)

・いざという時に実施できるような体制作りを進める為、議案録P57-60のように改定する。
・異議や質問は無し。 拍手で承認(案)を取る

<報告>

・第2回ガバナー諮問委員会については、ゾーンレベル会員委員会と同時開催するものとして、ひとまとめにした共通の諮問事項を全クラブあてに早目に送る。
各位の協力をお願いしたい。

B GLT地区コーディネーター・GLT委員長 釜田 理

本日午前中にGLT、GMTチーム合同で開催した委員会の席上で、確認した事項について報告する(議案録P61および当日配布資料)

★報告事項①(RC職の改廃について)

・各RCに諮問したRC設置問題についてのアンケート結果について報告(当日配布資料)
・現在、RC職を置いている国はわずかであり、日本国内でも、35準地区の内21準地区はRC職を置いておらず、この状況はさらに進んで行く傾向にある。
・336-B地区は、リジョン内に平均2.5ゾーンあり、さらにゾーン内の平均クラブ数は、48クラブである。他の国内各地区の平均クラブ数6.04に比べて、約1.2の差があるが、この差は非常に大きい数字だと思う。
・RC職を廃止するのならば、リジョン内ゾーン数を減らす、或いは、リジョン数とゾーン数を減らすことによって、ゾーン内クラブ数を増やすという方策を採った上で実施する方が、指示・連絡システムもスッキリして、スムーズに進むのではないかと考える。
・RCもZCも必要性に基づいて作った職務ではあるが、当初の会員数と現在の3,100名を割ろうという会員数を比べて考えてみると、そろそろ見直しが必要ではないか?

★報告事項②(クラブ支部とその編成の為の手順について)

・議案録P62-67および席上配布資料をまず頭に入れて取り組んでほしい。
我々もまだ手探りで進めているが、分からないことがあれば、キャビネット事務局やGLT、GMT委員に相談してほしい。
・池田太郎 5R-RCより、倉敷平成LC NAKA 支部が、会員6名+a で充足し、10月23日に結成式を行う旨、報告があった。

C 青少年健全育成委員長 佐藤 慎司

★提案事項①(ライオンズクエストLCIF 事業期間の延長について)

・LCIF交付金によるライオンズクエスト拡大事業は、本年12月末を以て2年間の事業期間を終了するが、現状ではかなりの予算を余してしまうことになる。年明け早々に倉敷西LCが公募型WSの開催を計画しているが、事業期間半年間延長の申請を行い、公募型・校内型WS、セミナーの開催等を今期中に実施して、次の新たな事業計画につなげたい。
・異議や質問は無し。 拍手で承認

★提案事項②(薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催)

・2010~2011年以降開催していないので、すでに有効期限切れ或いは今年度末で切れるメンバーが非常に多く、また、5年間有効の「ゴールド認定講師制度」も新設されたので、今期中に講座を開催したい。

<意見① 一井元地区ガバナー>

尾崎元地区ガバナーのご努力により、岡山県北や鳥取ではかなり実績があるが、その他の地域では、小中学校に講師としてなかなか入って行けないという現実があり、せっかく資格を取っても無駄になっている。この現実を改善する努力も行って欲しい。

<意見② 釜田GLT委員長>

1Rで3年連続「薬物乱用防止バレード」を行ない、また岡山市内で7か所、脱法ハーブの店が営業していることが問題となっており、段々世間に「薬物乱用防止」という言葉が認知されつつある。従って、学校にお願いに

行っても比較的受け入れてもらいやすい環境になって来ているのではないかと思う。

校長会等へクエストのお願いに行く時に併せて、お願いしてはどうか？

<意見③ 尾崎元地区ガバナー>

昨日一昨日も中学校で出前教室を行なった所であるが、この5年間で、合計37回行った。何度も何度も学校に積極的に向いて働きかけを行う努力が重要。一度行えば、次々にやって欲しいという学校が出てくる。PTA会長を通じて、話を持っていくのが効果的である。子供たちの前で喋るといって尻込みされる方も多いかもかもしれないが、実際やってみると、喋ることは少しの時間で、あとはDVDがあるので簡単である。要請があれば、どのクラブにでも私が向いて行く。これほど経費のかからない最高のアクティビティは無いし、クエストに通じるような話も子供達にすることが出来る。教室を開催する時は、保護者会の時に親子一緒に聞かせるのが効果的である。

・その他の異議や質問は無し。 **拍手で承認**

★報告事項(国際平和ポスターコンテスト)

- ・キャビネット締切が11月15日(木)と迫っているので、昨年に引き続き、多くの優れた作品の応募をお願いしたい。

D 保健福祉委員長 菊池 東

★提案事項①(EM液のプール投入事業の継続について)

- ・既にこの事業は何年も継続しており、実施している学校には非常に喜ばれているが、特定の学校に限られており、まだまだ横の広がり欠ける。PTA等とも連携して、しばらく継続して実施していきたい。
- ・異議や質問は無し。 **拍手で承認**

★提案事項②(モンゴルの子供たちに眼鏡を贈呈する事業について)

- ・岡山後楽LCと奈義勝北LCが計画している、モンゴルの子供たち1,000人にメガネを送る運動に賛同するという形で、336-B地区としても応援したいので、各クラブも中古メガネフレームの回収に協力してほしい。
- ・クラブメンバーだけでなく、地元の中・高校に働きかけるのも効果的。

<補足意見① 小川 3R GMT メンバー>

両眼を使って立体視ができる(遠近感がつかめる)という機能を育てるのは、6歳から10歳くらいまでである。子供のときに0.7以下の視力だと斜視になる可能性があり、大人になって両眼で見る訓練をしても回復は難しい。従って眼鏡を送るといふ事業は、モンゴルの将来を担う子供の為に大変重要な事業だと思う。

また、今期の国際会長の方針「識字率向上」にも合致した有意義な事業と考える。

日本人は、同じモンゴル系で頭の大きさがよく似ているので、大人用のフレームでは、現地の小学生には9割方合わないと思われる。大人用のフレームが必要な人もいるだろうが、なるべく小さな眼鏡に絞るといふことも必要だろうと思う。

<補足意見② 一井元ガバナー>

議案録P54に書かれているように、岡山後楽LCの清水医師が眼鏡フレームを200個提供してモンゴルに送って頂いた。大変ありがとうございます。

・その他の異議や質問は無し。 **拍手で承認**

★報告事項(国際環境フォトコンテスト)

- ・メンバーを対象とした、環境(動物の生態、景観、植物、自然現象など)をテーマとした写真コンテストがある。地区で1枚選考して複合地区に送り、複合で1枚選抜されて国際協会で最終選考されるものであるが、今まで336-B地区ではこれに応募される方が非常に少ない。各クラブに写真が得意な方がいらっしゃるといふので、是非参加を勧めたい。

E YCE・国際関係委員長 河合 俊道

★報告事項①(夏期YE派遣生に起こった問題について)

- ・336-Bからスイスに派遣したYE生が、現地のキャンプで同じく日本(MD334)から派遣されたYE生に悪質なイジメや嫌がらせを受けた事件について報告。
- ・この問題は、MD336だけに留めず、複合委員長を通じて、8複合の委員長会議で問題提起してもらうつもりである。

★報告事項②(冬期スキーキャンプおよびYE派遣・受入について)

- ・先に実施した夏期キャンプ(高知)は、今回からC地区も加わり、A・B・C3地区合同で実施したが、B地区に来たフィンランドのYE生(ホスト:玉野波川LC)が大活躍して、最初から13名のYE生をリードして一つにまとめ、3泊4日のキャンプの間中、極めて和気藹々とした雰囲気であった。こんなに凄まじくまとまり方をしたキャンプは初めて見た。
- ・冬期のキャンプは、B地区が主管して12月20日(木)~22日(土)に新見・千屋温泉で実施するが、このフィンランドのYE生のやり方も参考にして行いたい。夏期キャンプの評判を聞いて、今回はC・D地区も参加を希望しているので、4地区合同で、12名のYE生が参加して実施する予定である。
- ・今回、冬期にB地区に来るYE生は、マレーシア1名(男子)、シンガポール(経由のマレーシア)2名(女子)である。マレーシアの男子は、倉敷西LCがホストを引き受けてくれたが、シンガポールの女子2名の引き受け先がまだ決まっていないので、是非ご協力頂きたい。
- ・B地区からの派遣生は、マレーシアに派遣する田島加奈子さん(児島LC)1名。

★報告事項③(OSEALフォーラムでの「336-B地区国際交流の夕べ」について)

- ・当日配布の資料の通り、9月末締め切りで159名の参加申し込みがあった。これに台北から2名、高雄から20名程度、国内交流先のクラブから若干名を加えると200名近い参加者になりそう。
- ・336-B以外の参加者が少ないので、他地区の方に声をかけて頂きたい。今月20日位までならまだ受付可能。
- ・10,000円の登録料の内訳は、6,000円が食事代、2,000円が飲物代、2,000円がアトラクション・設営費の予定である。
- ・アトラクションは、「ウィンディ」という青春を取り戻して頂けるバンド演奏と、もう一つあつと驚くものを準備しているので、当日のお楽しみに。

<補足意見 上原元地区ガバナー>

この夏に孫が20日間ほど台湾にお世話になったが、「こんなに楽しいことは初めて味わった」と感激していた。この席をお借りして御礼申し上げます。

【報告事項①】各リジョンにおけるエクステンション、クラブ支部編成の進行状況の報告ならびに、第1回ガバナー諮問委員会での問題点・疑問点の報告

- ① 1R-RC 菊池武久
 - ・特に報告できる事項なし。
- ② 2R-RC 藤井庄一
 - ・種はまいているが、まだ芽が出ないというのが実情で、焦っている。早く芽が出る方策を考えていく。
- ③ 3R-RC 宮本久士
 - ・エクステンションは、今の所見込みなし。
 - ・クラブ支部は、各クラブによって温度差はあるが、具体的な方法論に入っているクラブもあり期待している。
 - ・諮問委員会での問題点は、永遠のテーマであるクラブの老齢化と会員減少にどのクラブも悩んでいる。
- ④ 4R-RC 三宅寛治
 - ・10月1日に、1Zのゾーンレベル会員委員会を有意義に開催した。10月15日に2Zで同様で開催する予定。こうした場で皆さんの意見を聞かせて頂いて、RCに与えられた職務を全うするよう努力したい。
 - ・1Zと2Zが力を合わせて、年次大会を成功に導くのが私の一番の目標。
- ⑤ 5R-RC 池田太郎
 - ・先程報告したように、クラブ支部が一つ誕生。
- ⑥ 6R-RC 池田 勇
 - ・1Z、2Zの10クラブで、期首から9月末までで2名増員。
 - ・エクステンションと支部については今の所目処なし。
 - ・困った問題の特記事項として、会員減少による運営費不足(井原LC)と高齢化と会員減少(井原さくらLC)が提起されている。
- ⑦ 7R-RC 高見則夫
 - ・5月の会議で、RCの廃止論を聞いて減感を感じ、意欲を失ったが、受けた以上はそれではいけないので、1Z、2ZのZCと一緒に努力していきたい。
 - ・会員減少が全体的な傾向だが、これは、RCとZCの編成替えをすれば止まるというような問題ではない。世の中の状況をもう少し研究しながら、ライオンズクラブのあるべき姿を考えていかなければならないと思う。
- ⑧ 8R-RC 小坂 祐
 - ・ガバナーの「各クラブ純増1名をお願いしたい」という言葉が大変印象的だが、1Z、2Zの9クラブ全てが、会員減少で頭が痛い状況で、今の所、現状維持が精いっぱい。エクステンションや支部の話は、未だに芽吹きが見えない。
 - ・とはいっても、各クラブ純増1名は、何とか達成するよう頑張りたい。

【報告事項②】2012年9月末キャビネットマンスリーニュース

- ・当日配布資料参照。

【報告事項③】第51回東洋東南アジアフォーラム(福岡)ならびに、第96回ライオンズクラブ国際大会(ドイツ・ハンブルグ)について(議案録68-73)

- ・議案録P72表題下の、2012年7月5日(金)は2013年の誤記。
- ・ハンブルグ大会は、井上第一副地区ガバナーが、ガバナーに任命されるお目出度い大会なので、皆さん奮って参加をお願いしたい。336-B地区で30名程度は参加してほしい。

【報告事項④】2013-2015年度国際理事の推薦について(議案録P74-76)

- ・333-D地区の清水 英徳さん(高崎LC)が、国際理事に立候補される。ハンブルグの国際大会では投票をお願いしたい。

【報告事項⑤】九州北部地区豪雨災害支援への御礼文書(MD337より)

- ・議案録P77参照。

9. 閉会宣言

第一副地区ガバナー 井上 亮二

議事録署名人 松森 忠男

新会員の紹介 <8・9・10月(一部)>

①所属クラブ名
②新会員氏名
③スポンサー名
④入会月

1 リジョン

1ゾーン



- ①岡山
- ②大西昭二
- ③佐藤真治
- ④10月

2ゾーン



- ①西大寺
- ②中須賀 稔
- ③川野 太
- ④9月



- ①岡山フェニックス
- ②石原優子
- ③大森章護
- ④7月



- ①岡山フェニックス
- ②千神光志
- ③浜竹龍介
- ④8月



- ①岡山フェニックス
- ②田中庄二郎
- ③三好亜久里
- ④8月



- ①岡山ももたろう
- ②橋本隆朗
- ③藤原幹敏
- ④8月



- ①岡山さわやか
- ②杉山寛治
- ③定本芳男
- ④9月

3ゾーン



- ①岡山旭
- ②母里善則
- ③梶 英正
- ④9月



- ①岡山吉備
- ②中村太祐
- ③安井 要
- ④7月



- ①岡山吉備
- ②松尾俊太郎
- ③平松進英
- ④7月

4ゾーン



- ①備前
- ②亀川明史
- ③藪井良樹
- ④7月



- ①備前
- ②社 秀樹
- ③桑田昭夫
- ④7月



- ①備前
- ②中村竹彦
- ③馬場敏彰
- ④9月



- ①備前
- ②三谷孝男
- ③馬場敏彰
- ④9月



- ①和気
- ②谷尾研二
- ③藤田 進
- ④9月



- ①和気
- ②松本宏行
- ③兒山安伸
- ④9月



- ①吉永
- ②茨 智重
- ③藤原美佐男
- ④7月

2 リジョン

1ゾーン



- ①岡山東
- ②原田周二
- ③山本俊和
- ④10月



- ①岡山東
- ②皆木英也
- ③山本俊和
- ④10月



- ①岡山シニア
- ②高山憲三
- ③叶原土筆
- ④7月

2ゾーン



- ①岡山せとうち
- ②筒井弘祐
- ③板倉公言
- ④9月

3ゾーン



- ①岡山中央
- ②秋田 博
- ③山口和彦
- ④8月



- ①岡山中央
- ②河本 健
- ③坪井 弘
- ④8月

3 リジョン

1ゾーン



- ①津山
- ②松本直義
- ③国政 省
- ④8月



- ①津山鶴山
- ②重松克全
- ③土居義幸
- ④10月



- ①津山さくら
- ②米澤徹夫
- ③水島博美
- ④7月

2ゾーン



- ①湯原
- ②前田浩史
- ③池亀 進
- ④9月



- ①落合
- ②薬師寺厚夫
- ③小出一博
- ④7月



- ①蒜山
- ②福井章雄
- ③石賀 久
- ④10月

4 リジョン

2ゾーン



- ①倉敷水島
- ②中島光浩
- ③藤本準一
- ④7月



- ①倉敷南
- ②大島十字
- ③福武和良
- ④7月



- ①倉敷南
- ②三宅晃義
- ③井上豊造
- ④10月



- ①水島中央
- ②千田昌彦
- ③塩飽 捷
- ④7月

5 リジョン

2ゾーン



- ① 倉敷平成
- ② 安東和久
- ③ 戸川勝年
- ④ 10月



- ① 倉敷平成
- ② 井上辰雄
- ③ 井上健司
- ④ 10月



- ① 倉敷平成
- ② 佐藤慎治
- ③ 松本 亮
- ④ 10月



- ① 倉敷平成
- ② 藤原直樹
- ③ 小林建雄
- ④ 10月



- ① 倉敷平成
- ② 政紀中尾
- ③ 戸川勝年
- ④ 10月



- ① 倉敷平成
- ② 花岡政徳
- ③ 松本 亮
- ④ 10月



- ① 総社
- ② 横田吉貞
- ③ 風早秀義
- ④ 7月



- ① 総社
- ② 小原章弘
- ③ 風早秀義
- ④ 7月



- ① 総社
- ② 板野文伸
- ③ 風早秀義
- ④ 8月



- ① 総社
- ② 藪内邦治
- ③ 風早秀義
- ④ 8月



- ① 高梁
- ② 常定雅典
- ③ 野口壽彦
- ④ 7月



- ① 総社雪舟
- ② 前田有弘
- ③ 長野直樹
- ④ 7月



- ① 総社
- ② 穴迫 仁
- ③ 風早秀義
- ④ 10月



- ① 鳥取久松
- ② 田中 聡
- ③ 西村俊二
- ④ 10月



- ① 鳥取千代
- ② 前田利明
- ③ 浜崎正勝
- ④ 9月

2ゾーン



- ① 倉吉
- ② 森 敏昭
- ③ 北村龍一郎
- ④ 8月



- ① 倉吉打吹
- ② 才田祐人
- ③ 安藤充勉
- ④ 7月



- ① 倉吉打吹
- ② 小椋伸治
- ③ 入江規矩雄
- ④ 8月



- ① 倉吉打吹
- ② 筏津豊秋
- ③ 谷田朋子
- ④ 10月



- ① 倉吉打吹
- ② 澤田壽雄
- ③ 木村まゆみ
- ④ 10月



- ① 倉吉北
- ② 松井徳之
- ③ 河崎喜代美
- ④ 10月

8 リジョン

1ゾーン



- ① 米子
- ② 眞田 純
- ③ 渡邊政則
- ④ 7月



- ① 米子錦
- ② 清水孝史
- ③ 平田大作
- ④ 9月



- ① 大山
- ② 中嶋久矩
- ③ 中嶋 宏
- ④ 9月

2ゾーン



- ① 米子城山
- ② 近藤晴代
- ③ 八木啓子
- ④ 7月



- ① 境港
- ② 後地良樹
- ③ 濱田幹夫
- ④ 8月

6 リジョン

1ゾーン



- ① 金光
- ② 木曾昭光
- ③ 辻田勝之
- ④ 9月

2ゾーン



- ① 新見
- ② 木村正明
- ③ 久川幸治
- ④ 10月



- ① 総社
- ② 加藤卓司
- ③ 清水 男
- ④ 7月

7 リジョン

1ゾーン



- ① 鳥取中央
- ② 岡田英子
- ③ 盛田栄一
- ④ 8月



- ① 鳥取いなば
- ② 河崎妙子
- ③ 井上法雄
- ④ 9月



- ① 鳥取久松
- ② 加藤彰一
- ③ 西村俊二
- ④ 9月

地区広報委員会からのお願い

●新会員紹介

今期地区誌『THE LION TIMES』では、新しい企画として、クラブに入会された新会員の紹介ページを設けました。①顔写真 ②所属クラブ ③新会員名 ④スポンサー名 ⑤入会月を下記の藤澤広報委員長のメールアドレスまで送信ください。

今号では7月、8月、9月および10月入会を取り上げておりますが、もれがございましたら次号で対応させていただきますので、ご容赦願います。なお、次号は11月、12月、1月、2月入会者が対象となります。(顔写真が未提出の場合掲載を見送っています)

●アクティビティ・レポート

例年同様、事業実施後3週間以内を目途に原稿をまとめ、写真を添付し、下記メールアドレスへ送信してください。

●ガバナー公式訪問

例会前でも例会中でも例会後でも構いませんので、スローガン垂れ幕や国旗・クラブ旗等を背景に、出来るだけ多くのメンバーと共にガバナーを囲んでの集合写真を必ず撮影し、下記メールアドレスにお送りください。いずれも素人さんのデジカメ写真で構いません。どうぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

寄稿先アドレス 広報委員長 藤澤勝彦 E-mail : info@kurashiki.co.jp



円通寺

表紙のことば

良寛修行の寺として名高い円通寺。良寛は22歳の時に円通寺の国仙和尚につき、新潟の出雲崎からやって来て34歳までの12年間に修行僧として過ごした。

円通寺は江戸中期に開かれた曹洞宗の禅寺で、本堂の前には若き修行僧・良寛の像や良寛が寝起きをした良寛堂、国仙和尚から印可の偈を与えられた高方丈など、円通寺には良寛ゆかりの史跡が点在する。

円通寺の石庭は、山肌に露出した花崗岩が自然のままに並び、四季折々の花が色を添えている。

ライオンズクラブ国際協会336-B地区

Lions Clubs International District 336-B

2012-2013
Vol.02



THE LION TIMES

キャビネット事務局

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所6F

TEL. 086-232-7722 FAX. 086-232-1155

E-mail info@lc336b.org URL <http://www.lc336b.org>

発行日/2012年(平成24年)12月1日

発行/ライオンズクラブ国際協会336-B地区

発行者/地区ガバナー 渡部雅文

編集/広報委員会

委員長: 藤澤勝彦

委員: 合田正人 太田哲朗 福島正明 原清次郎

平井輝太 松田善夫 石田義信

印刷/株玉島活版所

〒710-0261 倉敷市船穂町船穂2095-11